

声

式典には多くの来賓や地域の方々にお越しいただきました。その中から平成30年度コミュニティ・スクール推進委員会の方々に入学式の感想をいただきました。以下はその一部を紹介いたします。

- 新入生の皆さんはとても清々しくてよかったです。
- 各地区の皆さんが祝ってくれていると思いました。
- 素晴らしい入学式でした。
- 来賓の皆様も多数来校されてよかったです。
- 保護者の皆様も早く学校になじまれることを願っています。

以上のような感想が寄せられました。また、「1年生にとっては長い時間の緊張で疲れてしまうので、来賓の紹介方法など検討をしたほうがよいのでは」という課題をいただきました。アンケートから地域の方の声を参考に学校運営を考え、実践していきたいと考えております。

子供たちは地域の宝



四月八日(月)入谷小学校の入学式が行われました。11名の新入生が緊張しながらも元気に会場に入場しました。それを祝福をするかのように34名の来賓や地域の方々、保護者、在校生、職員の大きな拍手が新入生を包み込み温かい雰囲気の中となりました。写真は新入生代表の○○○さんが地域からの祝い品を受け取るところです。多くの方々から見守られる中、婦人会会長斎藤左恵子様から「子供たちは町の宝です。」との言葉をいただきました。学校とともに地域で子供たちを育てていこうという入谷地区の方々の温かい心を表す場面でした。

温かな
雰囲気の中で



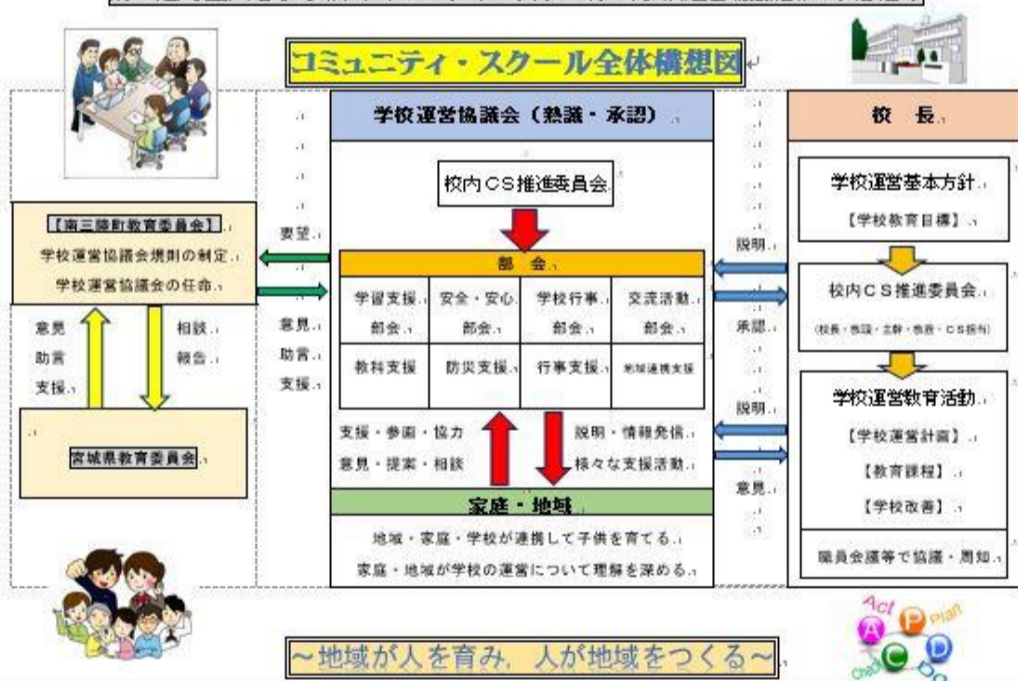
いりこみ通信

第1号
発行元
入谷小CS推進
委員会編集部



ホームページ
へのQRコード

南三陸町立入谷小学校コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の仕組み



コミュニティ・スクールって?

入谷小学校では南三陸町教育委員会の要請により、平成31年度よりコミュニティ・スクール(以下CS認定されること)となりました。平成29年度より準備委員会を立ち上げて入谷地域に合ったCSの在り方を地域の方と共に話し合ってきました。しかし、CSの会議に携わっていない方々は何のことか分からないと思います。南三陸町学校運営協議会第3条から引用すると地域の方10名を選出し、左記の3点について「学校運営に関する基本的な方針の承認を行います。」

- 1 学校経営に関すること。
- 2 施設管理及び施設設備等の整備に関すること。
- 3 その他、校長が必要と認める事項に関すること。

この3点を踏まえて、協議会は学校運営に関する評価として、毎年度1回以上の評価を行います。

つまり、地域の方々が学校運営について評価し、その評価が学校運営に反映されていくのです。入谷小学校では上の図のような4つの部会で学校の運営について検証していくこととなりました。

地域で学ぶ子供たちがよりよい成長を遂げられるように学校と地域がこれまで以上に連携していくこととなります。

「千日紅」を読んでいただき
ありがとうございました。



「いりこみ通信」は学校と地域の繋がりを紹介する通信です。学校行事や活動に参加した方からいただいたアンケートや感想などを伝えていきます。また、左上の図にある「学習支援」「安全・安心」「学校行事」「交流活動」の4つの部会の話題について情報を発信していきます。昨年度まで発行していた安全教育通信「千日紅」の内容はこの通信の中でお伝えしていくことになります。これまでの安全の話題に加えながら、学校と地域のことを伝えられるようにしていきたいと思っています。